

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年11月6日(2024.11.6)

【公開番号】特開2023-108067(P2023-108067A)

【公開日】令和5年8月3日(2023.8.3)

【年通号数】公開公報(特許)2023-145

【出願番号】特願2023-100401(P2023-100401)

【国際特許分類】

A 63 H 15/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 H 15/02

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月25日(2024.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

傾斜面を移動する移動玩具であって、  
本体と、  
前記本体に設けられ、前記傾斜面と対向する対向部材と、  
前記対向部材に設けられる回転軸を中心に回転する回転体と、  
を備え、

前記回転体は、前記回転軸の軸方向において両側に揺動しながら前記傾斜面上を移動可能に、当該軸方向における中央から当該軸方向における両側に向かうに連れて徐々に小径となる形状に形成される、

30

移動玩具。

【請求項2】

請求項1に記載の移動玩具において、  
前記軸方向は、前記本体が前記傾斜面を移動する移動方向と交わる方向である、  
移動玩具。

【請求項3】

請求項2に記載の移動玩具において、  
前記移動方向側または当該移動方向側とは反対側の少なくともいずれか一方に、キャラクターの顔が設けられている、  
移動玩具。

40

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の移動玩具において、  
前記回転体の外周面に、複数の凹部が設けられている、  
移動玩具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

50

本発明の一態様では、傾斜面を移動する移動玩具であって、本体と、前記本体に設けられ、前記傾斜面と対向する対向部材と、前記対向部材に設けられる回転軸を中心に回転する回転体と、前記対向部材の前記傾斜面を移動する際の移動方向側に設けられ、前記傾斜面に接触可能な第1接触部材と、前記対向部材の前記回転体を中心に前記移動方向側とは反対側に設けられ、前記傾斜面に接触可能な第2接触部材と、を備え、前記傾斜面を移動中に、前記回転体と前記第1接触部材とが前記傾斜面に接触し、かつ前記第2接触部材が前記傾斜面から離間する第1状態と、前記回転体と前記第2接触部材とが前記傾斜面に接触し、かつ前記第1接触部材が前記傾斜面から離間する第2状態と、を取り得る。また、  
本発明の他の一態様では、傾斜面を移動する移動玩具であって、本体と、前記本体に設けられ、前記傾斜面と対向する対向部材と、前記対向部材に設けられる回転軸を中心に回転する回転体と、を備え、前記回転体は、前記回転軸の軸方向において両側に揺動しながら前記傾斜面上を移動可能に、当該軸方向における中央から当該軸方向における両側に向かうに連れて徐々に小径となる形状に形成される。

10

20

30

40

50